

常任委員会

常任委員会は、その所管に属する県の事務に関する調査および議案、請願などを審査するために設置されています。本県議会においては、総務企画地域振興、厚生労働環境、県民生活商工、農林水産、県土整備、建築都市、文教、警察の8つの常任委員会が設置されています。今回は次の2つの委員会を紹介いたします。

文教委員会

【委員会の開催状況】

9月21日に開催した委員会では、9月定例会で提出された議案のうち、本委員会に付託された「平成30年度福岡県一般会計補正予算(所管分)」他1件の議案審査の他、「教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行状況についての点検及び評価結果報告について」などを議題として質疑を行いました。

【視察・調査の状況】

11月6日から7日にかけて、福岡県立早良高等学校、学校法人飯倉学園飯倉幼稚園、福岡県立福岡聴覚特別支援学校、福岡県立福岡高等聴覚特別支援学校(以上福岡市)、糸島市立伊都国歴史博物館(糸島市)を視察しました。その他、所管に係る視察・調査を随時行っています。

警察委員会

【委員会の開催状況】

9月21日に開催した委員会では、9月定例会で提出された議案のうち、本委員会に付託された「平成30年度福岡県一般会計補正予算(所管分)」他1件の議案審査を行いました。

【視察・調査の状況】

11月5日から7日にかけて、セコム I S 研究所、警視庁、東京湾岸警察署(以上東京都)、鎌倉警察署(神奈川県)を視察しました。その他、所管に係る視察・調査を随時行っています。



静岡文化芸術大学(静岡県)を視察(平成30年5月9日)



宗像警察署(宗像市)を視察(平成30年5月9日)
(井上忠敏委員(写真右上)は5月22日付で警察委員会に所属)

調査特別委員会

調査特別委員会は、特定の案件を調査するため、必要に応じて設置されます。本県議会では、現在6つの調査特別委員会が設置されています。今回は次の2つの委員会を紹介いたします。

空港、防災及び水・エネルギー等
社会基盤調査特別委員会

【委員会の開催状況】

7月30日に開催した委員会では、「福岡空港の民間委託について」「筑後川水系における水資源開発基本計画の一部変更について」などを議題として質疑を行いました。

【視察・調査の状況】

5月16日から18日にかけて、沖縄国際物流ハブ、那覇空港、地下ダム資料館、株式会社多良川本社、エコーパーク宮古(以上沖縄県)を視察しました。その他、当委員会の案件に係る視察・調査を随時行っています。

こども・子育て支援調査特別委員会

【委員会の開催状況】

7月26日に開催した委員会では、「ふくおか子ども・子育て応援総合プラン平成29年度実施状況について」「ふくおか子ども・子育て応援総合プラン中間年の見直しについて」などを議題として質疑を行いました。

【視察・調査の状況】

7月26日から27日にかけて、北九州市立子育てふれあい交流プラザ、日明げんきもりもりハウス(子ども食堂)、北九州市立小児救急センター(以上北九州市)を視察しました。その他、当委員会の案件に係る視察・調査を随時行っています。



沖縄国際物流ハブ(沖縄県)を視察(平成30年5月16日)



北九州市立子育てふれあい交流プラザ(北九州市)を視察(平成30年7月26日)





11月1日、第161回全国都道府県議会議長会定例会が大分府で開催され、畑中茂広副議長が出席しました。本会は、地方が抱える切実な課題などについて本会独自に、また全国知事会などとともに地方六団体として政府に要請を行う他、各都道府県議会議長の発展のため、調査・研究などを行っています。

総会では、「地方税財源の充実確保に関する決議」などの決議ならびに、「平成31年度政府予算編成に関する提言」など8つの議案について審議が行われ、採決の結果、いずれの議案も原案のとおり可決しました。

全国都道府県議会議長会



委員会の様子

- 北九州空港の利用促進について
 - 環境問題について(ドローン導入による産業廃棄物監視指導体制の確立についてなど)
 - 保健医療施策について(小児・AYA世代・思春期・若年成人)が患者の相談支援体制についてなど)
 - 労働福祉施策について(保育士確保対策についてなど)
 - 農林水産施策について
 - 商工施策について(第35回伝統的工芸品月間国民会議全国大会「福岡大会」についてなど)
 - 教育行政について(SNSを活用したいじめなどへの相談体制の導入についてなど)
- この他にも種々質疑が行われ、建設的な意見、要望などが行われました。

決算特別委員会 21年ぶりの決算議案不認定

今回の決算特別委員会では、特に懸案となっている宿泊税の問題、J・R日田彦山線の復旧問題を巡ってたびたび審査が中断し、予定の審査日程が1日延長されることとなりました。知事は、これらの問題は重要な課題と認識しており、自ら先頭に立って、解決に向け、職を賭す、政治生命をかける覚悟で取り組んでいくと答弁しました。

委員会最終日に採決が行われ、職員の不祥事が後を絶たない中で、職員の研修などを含めて不祥事防止対策費用が含まれる決算案には賛成できないとの意見が出され、平成29年度福岡県一般会計決算を不認定とし、他19件の議案については原案のとおり認定、または原案可決および認定されました。決算議案の不認定は平成9年以来21年ぶりのことです。

本年9月の定例会において設置された決算特別委員会では、付託された「平成29年度福岡県一般会計決算」など20件の議案について、10日間の日程で審査が行われました。



本会議場での委員長報告

同委員会の構成メンバーは次のとおりです。

樋口 明	守谷 正人	松本 國寛
松尾 統章	吉松 源昭	塩川 秀敏
栗原 涉	津田 公治	桐明 和久
板橋 聡	香原 勝司	松尾 嘉三
吉村 悠	片岡 誠二	渡辺 勝将
江頭 祥一	佐々木 徹	岩元 一儀
原竹 岩海	中村 誠治	原中 誠志
田辺 一城	野田 稔子	田中 正勝
二宮 眞盛	大城 節子	大塚 勝利
吉武 邦彦	神崎 聡	梶島 徳博
高瀬菜穂子		

(○印は委員長、●印は副委員長)

皇太子・皇太子妃両殿下による行啓

9月25日、26日の2日間、皇太子・皇太子妃両殿下は、御視察のため福岡県を御訪問になり、井上順吾議長は小川洋知事とともに両殿下に随従しました。

25日は、第4回世界社会科学フォーラム開会式への御臨席前に、新宮町にある医療型障がい児入所施設である県立粕屋新光園を御訪問になり、児童が歩行訓練など機能訓練を行う様子を御覧になりました。両殿下は、子どもたちの目線まで腰を落とし、励ましのお言葉を掛けられるとともに、訓練内容について熱心に職員にお尋ねになられていました。



御視察の様子(県立粕屋新光園)



御視察の様子(朝倉市の応急仮設住宅林田団地)

翌26日には、平成29年7月九州北部豪雨により甚大な被害を受けた朝倉市を御視察になりました。朝倉市杷木地域生涯学習センターにて、同市の林裕二市長や東峰村の澁谷博昭村長から復興状況などを御聴取された後、両殿下は被災された方々が今もなお避難生活を送る応急仮設住宅の林田団地を訪れになり、一人一人とゆつくり時間をかけてお話をされ、愛情あふれる励ましのお言葉をお掛けになりました。

13都道府県議会議長会

11月8日、第229回13都道府県議会議長会が本県で開催され、井上順吾議長、畑中茂広副議長が出席しました。

この会議は、大都市を有する都道府県(北海道、宮城県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、愛知県、京都府、大阪府、兵庫県、広島県、福岡県)に共通する問題を解決することなどを目的としています。

今会議では井上議長が座長を務め、本県が提案した「勤務獣医師の人材確保について」他12項目について、国などの関係機関に要望することを決定しました。

